

試作用金型

短納期、低コストで量産成形品と同じ製法・材料で成形品を製作可能

強度試験等の評価用部品の製作、少量限定生産品の製作等に最適

自社製の試作用金型(製品サイズ60×60×30mmくらいまで)を使用すればさらに低コスト化が可能

最大1,000ショットの成形が可能 ※形状、樹脂材料によって変わります

製品・技術の特徴



切削加工・3Dプリンタ加工では
材質、製造方法が量産部品と異なるため、環境試験、強度試験等の
評価試験を行えない。



試作用金型であれば量産部品と同じ製法で部品を作るので
量産金型を作る前の設計開発段階で評価試験が行えるため、開
発スケジュールの早い段階で不具合対策が可能。

製品・技術の用途・分野



自動車・医療機器・電子機器
事務用品・雑貨
その他さまざまな分野のプラスチック部
品の評価サンプルの作成。

今まで作ったことがないような形状の部品
の設計や金型構造の検討に活用。

企業情報

企業名	株式会社富士通研製作所 前沢工場		代表者名	中嶋 祐行	
所在地	岩手県奥州市前沢字本杉173-1		担当者名	中嶋 祐行	
設立	1981年5月	資本金	1,000万円	TEL	0197-56-5530
主要製品	射出成形用金型、工業用プラスチック部品			FAX	0197-56-7153
				E-mail	info@fujitsuken.com
				URL	http://www.fujitsuken.com